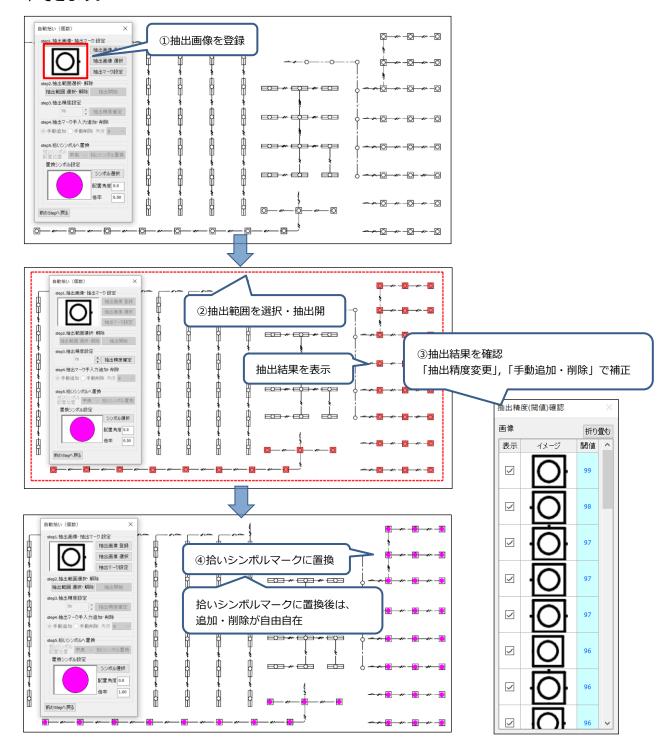
「拾い CRAFT DX」機能アップガイド

I. 機能アップ項目

1. シンボル自動抽出(画像認識)機能 "単純作業の自動化で正確&時短!"

紙図面(ラスターデータ)から指定したシンボル画像(機器器具など)を自動抽出して個数をカウントできます。



2. 拾い表・部材選択ウィンドウを自由自在に拡縮 "状況に合わせて画面を拡縮!"

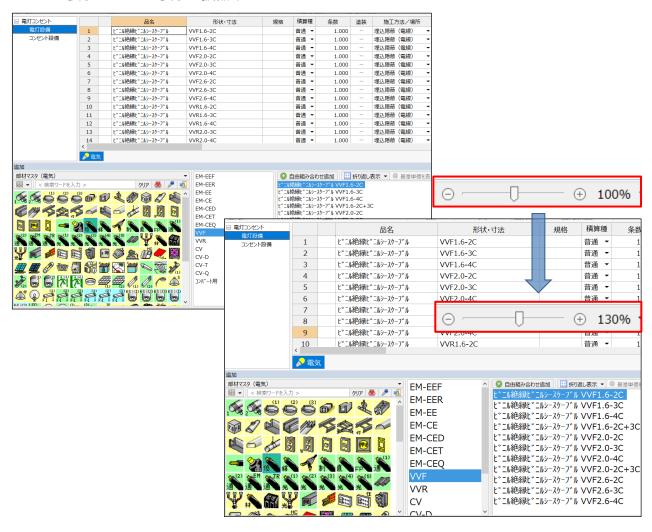
拾い表・部材選択ウィンドウそれぞれで拡縮表示できます。

【ツリー領域セル領】【大分類領域】【中分類領域】【小分類領域】それぞれで拡縮が可能です。

※キー操作(Ctrl+ホイールマウス)でも拡縮

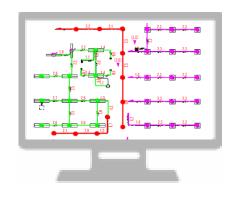


○100%表示 → 130%表示へ拡縮イメージ



3. 拾い図・拾い表を並べて表示 "デュアルディスプレイの対応により作業領域を大きく確保!"

拾い表をサブモニターに表示して、拾い図と並べて拾い作業が行えます。



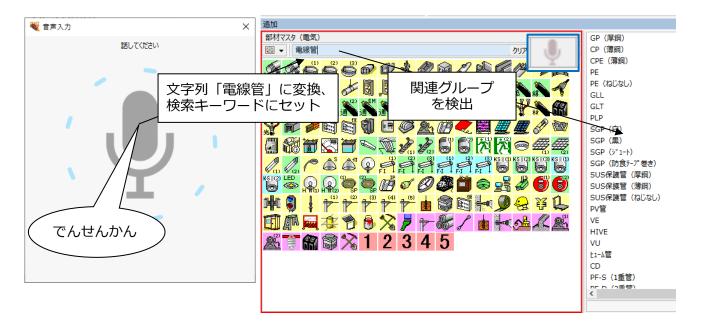


【メイン画面に「拾い図」を表示】

【サブモニターに「拾い表」を表示】

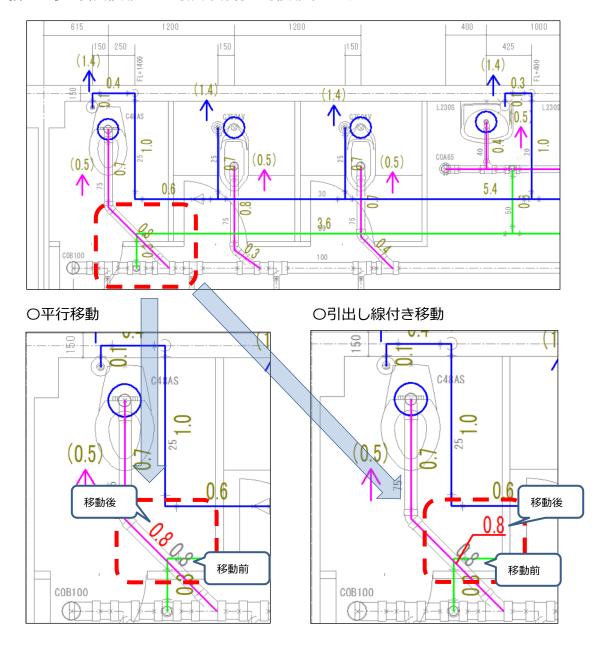
4. 音声認識機能 "音声入力で簡単部材検索!"

部材追加 - 部材種別グループ(中分類)での検索の際、音声認識機能をご利用いただけます。 「音声入力」ウィンドウを表示し、発声することで、文字列に変換、関連する部材種別グループ (中分類)での検索が可能です。



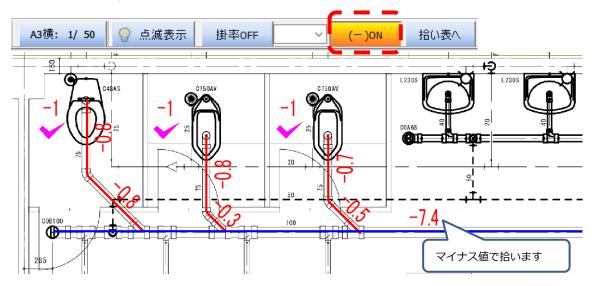
5. 拾い文字移動 "より見やすい拾い図を作成!"

拾い文字を自由移動または引出し線付きで移動できます。

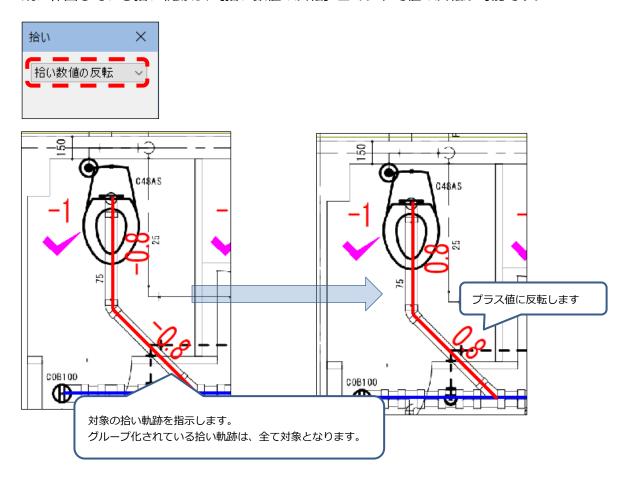


6. マイナス値拾い "設計変更に対応!"

マイナス値で拾い作業を行えます。また、拾い数量のプラスマイナス値を反転できます。 ツールバー【(-) ON】の状態では、拾い軌跡がマイナス値になります。



既に作画している拾い軌跡は、【拾い数値の反転】コマンドで値の反転が可能です。



7. PDF データの読込み強化 "貼付け枚数が大幅アップ!"

イメージ変換した PDF ファイルを従来よりも多く貼り付けできます。

8. WEB ライセンス "ライセンス運用の最適化!"

ライセンス管理方式を従来の USB プロテクタ認証から WEB 認証に変更し、ライセンス利用の 最適化を図ります。

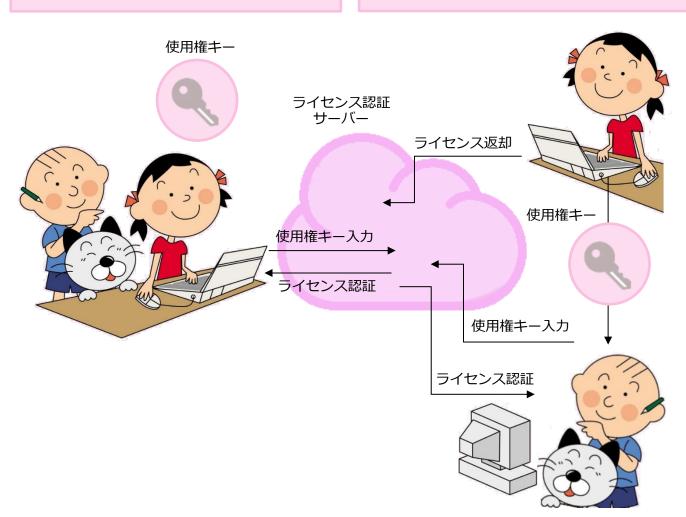
ライセンス取得後は最大 30 日間 WEB 認証が不要となりますので、WEB 環境のない場所への持ち出しも可能です。

ライセンスを利用しない場合は、ライセンスを返却することで、別のパソコンでライセンス認証 を行い、複数人で効率よく運用できます。

※ライセンス認証/返却の際はWEB環境が必要です。

ライセンス認証イメージ

ライセンス返却・別パソコンで認証イメージ



なお、別売の「USB プロテクタ」を追加購入いただくことで、従来の「USB プロテクタ認証 (ハードプロテクタ運用)での運用も可能です。

ただし、WEB 認証と USB プロテクタ認証の併用は行えません。

II. 対応 OS

「CRAFT DX」では、以下の OS に対応します。

- Windows 11 (64Bit)
- Windows 10 (64Bit)
- Windows 8.1 (64Bit)

上記以外のOSに「CRAFT DX」はインストールできません。

- **※「CRAFT DX」は32Bit 版 OS 上では動作いたしません。**
- ※「CRAFT DX」は ARM 版 Windows では動作いたしません。

Ⅲ. 動作環境

「CRAFT DX」を実行するのに必要な動作環境は以下の通りです。

■ CPU : Core i5 シリーズ以降の CPU

■ メモリ : 8.0GB以上■ HDD : 5.0GB以上

■ USB ポート : ライセンス管理方式: USB プロテクタ認証の場合必須